

第 2 回

財 政 状 況 説 明 書

自. 平成18年 4月 1日

至. 平成18年 9月30日

た つ の 市

ま え が き

この財政状況説明書は、市財政の状況をお伝えすることによって、市財政の実態について、市民の皆様に御理解をいただき、市政の発展に御協力をお願いするため公表を行っているものです。

今回の財政状況の内容は、平成17年度一般会計及び特別会計の決算見込みの状況と平成18年度上半期の予算執行状況、市民負担の状況等について説明いたします。

なお、平成17年度につきましては、年度途中の合併により下半期分の決算調製を行いましたので御留意願います。

I 平成 17 年度決算について

1 一般会計の決算（見込み）

平成 17 年度は、年度途中での市町合併があり、決算状況も例年とは異なった状況となっています。今回、平成 17 年度決算（見込）として報告いたします数値につきましてはいずれも平成 17 年度下半期のみの決算数値となっております。

現在、たつの市の財政は、地方税収入は景気回復の影響を受け増加基調となっていますが、歳出面においては、扶助費、公債費等の義務的経費や負担金、繰出金などの増嵩が見込まれるなど、変わらず厳しい状況にあることに鑑み、引き続き行財政改革を推進し、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化に徹し、節度ある行財政運営が求められています。

以上、このような厳しい現況を認識し、本市におきましても、常に行財政改革を推進し、簡素にして効率的な行政の実現を図るよう努力を重ねた結果、一般会計においては、歳入総額 21,515,951 千円、歳出総額 21,146,456 千円で差引残額 369,495 千円となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算見込みのうち主要な事業は、別表のとおりであります。

(1) 平成17年度一般会計決算額の状況

(歳入)

(単位：千円、%)

款	予算現額	調定額	決算見込額	予算比	調定比
1 市 税	3,688,112	4,851,119	3,651,731	99.0	75.3
2 地 方 譲 与 税	399,235	412,491	412,491	103.3	100.0
3 利 子 割 交 付 金	26,458	26,673	26,673	100.8	100.0
4 配 当 割 交 付 金	23,358	22,984	22,984	98.4	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	9,160	53,160	53,160	580.3	100.0
6 地方消費税交付金	375,100	332,715	332,715	88.7	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	15,658	15,273	15,273	97.5	100.0
8 自動車取得税交付金	167,463	169,359	169,359	101.1	100.0
10 地 方 交 付 税	3,814,427	3,744,744	3,744,744	98.2	100.0
11 交通安全対策特別交付金	5,634	6,967	6,967	123.7	100.0
12 分担金及び負担金	421,335	391,589	387,777	92.0	99.0
13 使用料及び手数料	270,417	267,060	257,426	95.2	96.4
14 国 庫 支 出 金	2,092,199	1,958,895	1,958,895	93.6	100.0
15 県 支 出 金	1,433,249	1,283,151	1,283,151	89.5	100.0
16 財 産 収 入	50,501	52,234	52,234	103.4	100.0
17 寄 附 金	6,613	9,243	9,243	139.8	100.0
18 繰 入 金	1,602,877	918,450	918,450	57.3	100.0
20 諸 収 入	2,762,629	2,924,831	2,715,778	98.3	92.9
21 市 債	5,870,900	5,496,900	5,496,900	93.6	100.0
合 計	23,035,325	22,937,838	21,515,951	93.4	93.8

(注) 表示単位が「千円」のものにあつては端数整理を行っています(以下の表同じ)。

(歳出)

(単位：千円. %)

款	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備考
1 議会費	233,914	225,994	96.6	1.1	予備費充用 7,431
2 総務費	2,824,777	2,491,063	88.2	11.8	予備費充用 7,145
3 民生費	4,131,368	3,726,632	90.2	17.6	予備費充用 436
4 衛生費	1,339,591	1,267,633	94.6	6.0	
5 労働費	3,413	14	0.4	0.0	
6 農林水産業費	1,046,561	951,554	90.9	4.5	
7 商工費	230,031	136,589	59.4	0.6	
8 土木費	4,109,590	3,479,974	84.7	16.4	予備費充用 1,320
9 消防費	912,251	860,611	94.3	4.1	予備費充用 660
10 教育費	2,545,722	2,409,545	94.7	11.4	予備費充用 3,068
11 災害復旧費	107,000	103,410	96.6	0.5	予備費充用 26
12 公債費	1,949,317	1,940,327	99.5	9.2	
13 諸支出金	3,591,996	3,553,110	98.9	16.8	予備費充用 120
14 予備費	9,794	0	0.0	0.0	
合計	23,035,325	21,146,456	91.8	100.0	

歳入歳出差引額 369,495 千円 (平成 18 年度へ繰越)

翌年度へ繰り越すべき財源 128,530 千円

実質収支額 240,965 千円

(2) 平成17年度の主な事業

中島公民館建設事業	58,452 千円
基盤整備促進事業（竹万地区）	21,271 千円
萩原地区排水路緊急改修事業	22,699 千円
むらづくり交付金事業	50,848 千円
地籍調査事業	11,091 千円
地域水産物供給基盤整備事業	75,156 千円
緊急地方道路整備事業（門前松原幹線）	109,563 千円
緊急地方道路整備事業（上沖大道線）	43,480 千円
市単独道路新設改良事業	393,370 千円
交通安全施設堂本日飼線整備事業	33,423 千円
河川改良事業	206,843 千円
道路修景整備事業	18,556 千円
まちづくり交付金事業（新宮・越部西地区）	76,440 千円
揖保川水辺プラザ整備事業	65,564 千円
市営住宅建設事業（中臣、上笹、栄町）	113,017 千円
耐震性貯水槽設置事業	49,825 千円
避難所看板設置事業	17,000 千円
神部小学校屋内運動場大規模改造事業	133,818 千円
御津小学校屋内運動場改築事業	240,278 千円
御津中学校技術科室改築事業	33,463 千円
新宮宮内遺跡整備事業	22,008 千円
公共土木施設災害復旧事業	103,384 千円

2 特別会計の決算（見込み）

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充てる等、一般歳入歳出と区別して経理する必要がある場合に、条例でこれを設置するものですが、本市におけるこれらの会計の平成17年度の決算見込みは別表のとおりです。

以下、それぞれの会計について、決算（見込み）の概要を説明いたします。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額 4,417,753 千円（この内には一般会計からの繰入金 356,986 千円を含む）、歳出総額 4,407,366 千円、差引残額 10,387 千円で、これの款別明細は別表のとおりであります。

国民健康保険の加入者は、29,457 人（14,778 世帯）で、平成16年度末の旧1市3町合算値に比べ、31人の増となっております。

また、保険税は、1人当たり 71,479 円（1世帯当たり 142,480 円）で、保険給付は、1人当たり 166,498 円となっております。

(2) その他の特別会計

地域振興事業特別会計においては、歳入総額 54,016 千円、歳出総額 51,243 千円、差引額 2,773 千円。学校給食センター事業特別会計においては、歳入総額 143,996 千円（この内には一般会計からの繰入金 57,512 千円を含む）、歳出総額 143,996 千円、差引額 0 千円。土地取得造成事業特別会計においては、歳入総額 342 千円、歳出総額 342 千円、差引残額 0 千円。揖龍広域センター事業特別会計は、歳入総額 6,739 千円（この内には一般会計からの繰入金 2,797 千円を含む）、歳出総額 4,538 千円、差引残額 2,201 千円。揖龍公平委員会事業特別会計においては、歳入総額 650 千円、歳出総額 259 千円、差引残額 391 千円。老人保健事業特別会計におい

ては、歳入総額 4,226,883 千円（この内には一般会計からの繰入金 237,104 千円を含む）、歳出総額 4,294,933 千円、差引額 △68,050 千円。介護保険事業特別会計においては、歳入総額 2,226,826 千円（この内には一般会計からの繰入金 372,657 千円を含む）、歳出総額 2,226,529 千円、差引額 297 千円。下水道事業特別会計においては、歳入総額 2,957,993 千円（この内には一般会計からの繰入金 836,822 千円を含む）、歳出総額 2,943,693 千円、差引残額 14,300 千円。農業集落排水事業特別会計においては、歳入総額 237,907 千円（この内には一般会計からの繰入金 168,430 千円を含む）、歳出総額 237,907 千円、差引残額 0 千円。前処理場事業特別会計においては、歳入総額 1,423,654 千円（この内には一般会計からの繰入金 460,069 千円を含む）、歳出総額 1,423,654 千円、差引残額 0 千円。と畜場事業特別会計においては、歳入総額 36,260 千円（この内には一般会計からの繰入金 3,882 千円を含む）、歳出総額 36,260 千円、差引残額 0 千円となっております。以下、それぞれの款別明細は、別表のとおりであります。

3 平成17年度特別会計決算額の状況

(歳入)

(単位：千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
地 域 振 興 事 業	71,531	54,016	54,016	75.5	100.0
学校給食センター事業	148,705	144,460	143,996	96.8	99.7
土地取得造成事業	51,200	342	342	0.7	100.0
揖龍広域センター事業	6,739	6,739	6,739	100.0	100.0
揖龍公平委員会事業	650	650	650	100.0	100.0
国民健康保険事業	4,636,000	5,044,459	4,417,753	95.3	87.6
老人保健医療事業	4,477,596	4,226,883	4,226,883	94.4	100.0
介護保険事業	2,374,328	2,244,933	2,226,826	93.8	99.2
下水道事業	3,251,494	3,119,240	2,957,993	91.0	94.8
農業集落排水事業	258,569	241,482	237,907	92.0	98.5
前処理場事業	1,687,099	1,475,902	1,423,654	84.4	96.5
と畜場事業	46,917	45,483	36,260	77.3	79.7
合 計	17,010,828	16,604,589	15,733,019	92.5	94.8

(歳出)

(単位：千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予 算 比	備 考
地 域 振 興 事 業	71,531	51,243	71.6	
学校給食センター事業	148,705	143,996	96.8	
土地取得造成事業	51,200	342	0.7	
揖龍広域センター事業	6,739	4,538	67.3	
揖龍公平委員会事業	650	259	39.8	
国民健康保険事業	4,636,000	4,407,366	95.1	
老人保健医療事業	4,477,596	4,294,933	95.9	
介護保険事業	2,374,328	2,226,529	93.8	
下水道事業	3,251,494	2,943,693	90.5	
農業集落排水事業	258,569	237,907	92.0	
前処理場事業	1,687,099	1,423,654	84.4	
と畜場事業	46,917	36,260	77.3	
合 計	17,010,828	15,770,720	92.7	

4 平成17年度各特別会計別決算額の状況

(1) 地域振興事業特別会計

(歳入)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	1,843	1,828	1,828	99.2	100.0
2 財 産 収 入	73	54	54	74.0	100.0
3 諸 収 入	69,615	52,134	52,134	74.9	100.0
合 計	71,531	54,016	54,016	75.5	100.0

(歳出)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 地 域 振 興 費	71,531	51,243	71.6	100.0	
合 計	71,531	51,243	71.6	100.0	

歳入歳出差引額 2,773 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 2,773 千円

(2) 学校給食センター事業特別会計

(歳入)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	76,734	70,639	70,175	91.5	99.3
2 繰 入 金	55,662	57,513	57,513	103.3	100.0
4 諸 収 入	16,309	16,308	16,308	100.0	100.0
合 計	148,705	144,460	143,996	96.8	99.7

(歳出)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 給 食 費	148,705	143,996	96.8	3.4	
合 計	148,705	143,996	96.8	3.4	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(3) 土地取得造成事業特別会計

(歳入)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 財 産 収 入	1,200	342	342	28.5	100.0
2 繰 入 金	50,000	0	0	0.0	—
合 計	51,200	342	342	0.7	100.0

(歳出)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	51,200	342	0.7	100.0	
合 計	51,200	342	0.7	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 0 千円

(4) 揖龍広域センター事業特別会計

(歳入)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	953	953	953	100.0	100.0
2 繰 入 金	2,797	2,797	2,797	100.0	100.0
4 諸 収 入	2,989	2,989	2,989	100.0	100.0
合 計	6,739	6,739	6,739	100.0	100.0

(歳出)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	6,332	4,538	71.7	100.0	
2 予 備 費	407	0	0.0	0.0	
合 計	6,739	4,538	67.3	100.0	

歳入歳出差引額 2,201 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 2,201 千円

(5) 揖龍公平委員会事業特別会計

(歳入)

(単位:千円, %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
4 諸 収 入	650	650	650	100.0	100.0
合 計	650	650	650	100.0	100.0

(歳出)

(単位:千円, %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	640	259	40.5	100.0	
2 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	650	259	39.8	100.0	

歳入歳出差引額 391 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 391 千円

(6) 国民健康保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 国民健康保険税	1,127,710	1,712,491	1,085,785	96.3	63.4
2 使用料及び手数料	135	165	165	122.2	100.0
3 国庫支出金	1,373,233	1,509,908	1,509,908	110.0	100.0
4 療養給付費交付金	1,113,154	967,610	967,610	86.9	100.0
5 県支出金	293,279	291,096	291,096	99.3	100.0
6 共同事業交付金	104,980	102,165	102,165	97.3	100.0
7 財産収入	367	262	262	71.4	100.0
8 繰入金	613,634	456,986	456,986	74.5	100.0
10 諸収入	9,508	3,776	3,776	39.7	100.0
合 計	4,636,000	5,044,459	4,417,753	95.3	87.6

(歳出)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総務費	79,059	73,961	93.6	1.7	
2 保険給付費	2,660,797	2,474,626	93.0	56.1	予備費充用 2,481
3 老人保健拠出金	737,049	736,915	100.0	16.7	
4 介護納付金	218,229	218,226	100.0	5.0	
5 共同事業拠出金	98,476	80,643	81.9	1.8	
6 保健事業費	21,757	19,645	90.3	0.4	
7 基金積立金	367	262	71.4	0.0	
8 諸支出金	803,875	803,088	99.9	18.2	予備費充用 1,128
10 予備費	16,391	0	0.0	0.0	
合 計	4,636,000	4,407,366	95.1	100.0	

歳入歳出差引額 10,387 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 10,387 千円

(7) 老人保健医療事業特別会計

(歳入)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 支 払 基 金 交 付 金	2,720,533	2,592,384	2,592,384	95.3	100.0
2 国 庫 支 出 金	1,190,023	1,105,981	1,105,981	92.9	100.0
3 県 支 出 金	293,144	283,976	283,976	96.9	100.0
4 繰 入 金	263,914	237,104	237,104	89.8	100.0
6 諸 収 入	9,982	7,438	7,438	74.5	100.0
合 計	4,477,596	4,226,883	4,226,883	94.4	100.0

(歳出)

(単位:千円.%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	7,017	4,823	68.7	0.1	
2 医 療 諸 費	4,097,460	3,921,980	95.7	91.3	
3 諸 支 出 金	368,134	368,130	100.0	8.6	予備費充用 15
5 予 備 費	4,985	0	0.0	0.0	
合 計	4,477,596	4,294,933	95.9	100.0	

歳入歳出差引額 △ 68,050 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 △ 68,050 千円

(8) 介護保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保 険 料	331,426	345,674	327,567	98.8	94.8
2 使用料及び手数料	19	51	51	268.4	100.0
3 国庫支出金	524,285	485,988	485,988	92.7	100.0
4 支払基金交付金	704,479	665,062	665,062	94.4	100.0
5 県 支 出 金	287,485	259,679	259,679	90.3	100.0
6 財 産 収 入	210	169	169	80.5	100.0
7 繰 入 金	469,601	433,941	433,941	92.4	100.0
9 諸 収 入	56,823	54,369	54,369	95.7	100.0
合 計	2,374,328	2,244,933	2,226,826	93.8	99.2

(歳出)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	122,668	111,320	90.7	5.0	予備費充用 1,235
2 保 険 給 付 費	2,208,375	2,078,955	94.1	93.4	予備費充用 1,150
3 財政安定化基金拠出金	3,400	3,399	100.0	0.2	
4 基 金 積 立 金	210	169	80.5	0.0	
5 公 債 費	2,000	2,000	100.0	0.1	
6 諸 支 出 金	30,741	30,686	99.8	1.4	予備費充用 681
7 予 備 費	6,934	0	0.0	0.0	
合 計	2,374,328	2,226,529	93.8	100.0	

歳入歳出差引額 297 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 297 千円

(9) 下水道事業特別会計

(歳入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分担金及び負担金	27,051	201,626	68,909	254.7	34.2
2 使用料及び手数料	572,863	582,465	553,934	96.7	95.1
3 国庫支出金	307,200	274,800	274,800	89.5	100.0
4 繰入金	986,680	836,821	836,822	84.8	100.0
6 諸収入	28,730	29,658	29,658	103.2	100.0
7 市債	1,328,970	1,193,870	1,193,870	89.8	100.0
合 計	3,251,494	3,119,240	2,957,993	91.0	94.8

(歳出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 下水道費	1,850,557	1,563,621	84.5	53.1	予備費充用 18
2 公債費	1,258,890	1,247,914	99.1	42.4	
3 諸支出金	132,159	132,158	100.0	4.5	
4 予備費	9,888	0	0.0	0.0	
合 計	3,251,494	2,943,693	90.5	100.0	

歳入歳出差引額 14,300 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 14,300 千円
 実質収支額 0 千円

(11) 前処理場事業特別会計

(歳入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	417,050	315,227	262,979	63.1	83.4
2 国 庫 支 出 金	325,000	325,000	325,000	100.0	100.0
3 繰 入 金	572,216	460,069	460,069	80.4	100.0
4 諸 収 入	3	5,676	5,676	189,200.0	100.0
5 市 債	372,830	369,930	369,930	99.2	100.0
合 計	1,687,099	1,475,902	1,423,654	84.4	96.5

(歳出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 前 処 理 場 費	1,350,676	1,096,888	81.2	77.0	
2 公 債 費	333,381	325,725	97.7	22.9	
3 諸 支 出 金	1,042	1,041	99.9	0.1	
4 予 備 費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	1,687,099	1,423,654	84.4	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(12) と畜場事業特別会計

(歳入)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	39,613	41,601	32,378	81.7	77.8
2 繰 入 金	7,304	3,882	3,882	53.1	100.0
合 計	46,917	45,483	36,260	77.3	79.7

(歳出)

(単位:千円. %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 と 畜 場 費	40,354	29,698	73.6	12.5	
2 公 債 費	6,563	6,562	100.0	2.8	
合 計	46,917	36,260	77.3	15.2	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

Ⅱ 普通会計における各種指数について

下記に決算統計値として、全国的に公表される本市の指数を表わしています。

1 普通会計各種指数等の状況

(単位：千円)

区分 \ 年度		平成17年度	(指 数 等 の 説 明)
普 通 会 計	歳入決算額	37,943,808	一般会計と地域振興事業特別会計、学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳入合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額
	内、経常一般財源	18,738,718	毎年度連続して経常的に収入される財源のうち、その用途が特定されず自由に使用し得る収入
	歳出決算額	37,546,788	一般会計と地域振興事業特別会計、学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳出合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額
標準財政規模		18,412,316	地方公共団体の一般財源の標準規模を示したもので、通常水準の行政活動を行う上に必要な一般財源の総量と考えられる。
財政力指数		0.527	地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年間の平均数値で財政需要に対する自主的な適応力を判断する指数
実質収支比率		1.1%	実質収支額の標準財政規模に対する割合のことで、概ね3%～5%程度が望ましいとされている。
経常収支比率		85.3%	歳出総額のうち、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合のことで、概ね70%～80%の範囲内に分布するのが望ましいとされている。
公債費比率		14.6%	公債費の一般財源に占める割合のことで、財政の弾力性を示す指標のひとつである。
公債費負担比率		14.0%	公債費に充当された一般財源の、歳入一般財源総額に占める割合で、20%を超えないことが望ましいとされている。

2 普通会計決算の状況

(歳入)

(単位：千円)

項 目	H16	H17	増減	増減比
市 税	9,212,606	9,527,132	314,526	3.4%
地 方 交 付 税 外	10,866,667	11,337,542	470,875	4.3%
交通安全対策特別交付金	18,816	19,089	273	1.5%
分 担 金 及 び 負 担 金	1,571,945	1,216,850	△ 355,095	△ 22.6%
使 用 料 及 び 手 数 料	715,386	716,799	1,413	0.2%
国 庫 支 出 金	2,244,645	2,323,389	78,744	3.5%
県 支 出 金	1,686,739	1,694,261	7,522	0.4%
財 産 収 入	57,761	358,837	301,076	521.2%
寄 附 金	4,415	9,795	5,380	121.9%
繰 入 金	4,784,822	2,249,050	△ 2,535,772	△ 53.0%
繰 越 金	660,654	947,717	287,063	43.5%
諸 収 入	1,294,710	1,786,247	491,537	38.0%
市 債	4,615,000	5,757,100	1,142,100	24.7%
計	37,734,166	37,943,808	209,642	0.6%

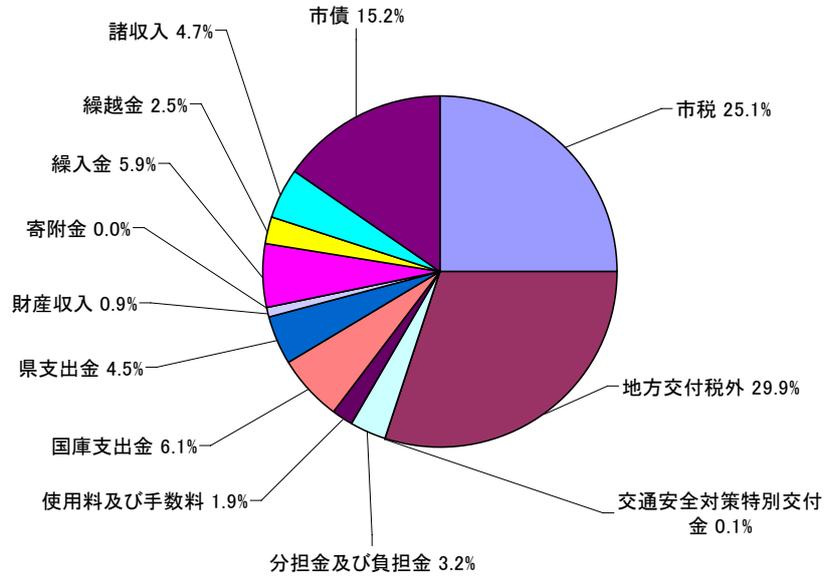
(歳出)

(単位：千円)

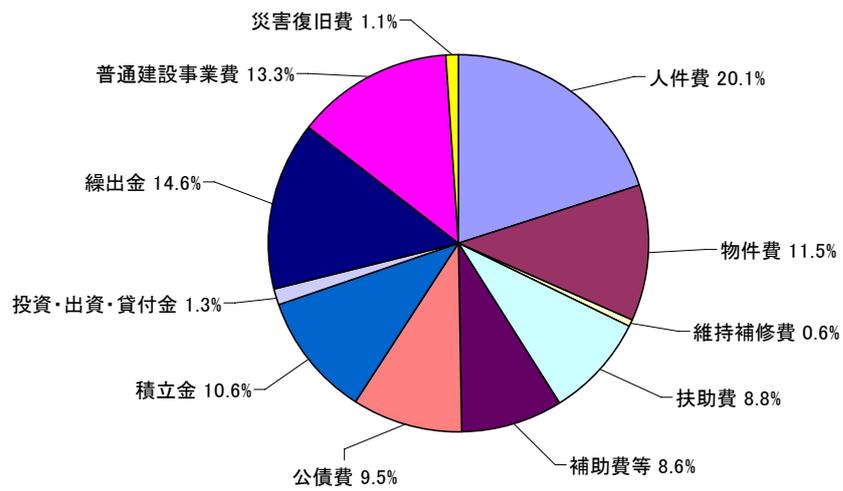
項 目	H16	H17	増減	増減比
人 件 費	7,059,881	7,534,307	474,426	6.7%
物 件 費	3,830,104	4,326,431	496,327	13.0%
維 持 補 修 費	403,016	225,762	△ 177,254	△ 44.0%
扶 助 費	3,352,279	3,320,412	△ 31,867	△ 1.0%
補 助 費 等	3,855,755	3,217,752	△ 638,003	△ 16.5%
公 債 費	4,243,794	3,551,094	△ 692,700	△ 16.3%
積 立 金	194,543	3,991,434	3,796,891	1,951.7%
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	619,940	491,850	△ 128,090	△ 20.7%
繰 出 金	5,097,045	5,481,770	384,725	7.5%
普 通 建 設 事 業 費	7,592,652	5,001,279	△ 2,591,373	△ 34.1%
災 害 復 旧 費	448,444	404,697	△ 43,747	△ 9.8%
計	36,697,453	37,546,788	849,335	2.3%

3 平成17年度普通会計決算各数値の構成比

(1) 歳入



(2) 歳出



Ⅲ 平成 17 年度市税状況及び住民負担状況について

市民の皆さんに負担していただいております市税の状況及び 1 人当たり並びに 1 世帯当たりの負担状況は、別表のとおりであります。

市税の状況表は、平成 17 年度の旧 1 市 3 町及びたつの市の予算額総額に対する平成 17 年度決算状況であります。収入率は予算に対し 103.3%、調定に対しては、97.6%となっております。

次に住民負担の状況であります。この表は、平成 13 年度～平成 16 年度は旧 1 市 3 町の合計額、平成 17 年度は旧 1 市 3 町及びたつの市の合計額を各年度の出納閉鎖時点（5 月 31 日現在）における人口・世帯数（平成 13 年度～平成 16 年度は旧 1 市 3 町合算、平成 17 年度はたつの市）で算出したものです。

1 市税決算の状況

(単位：千円、%)

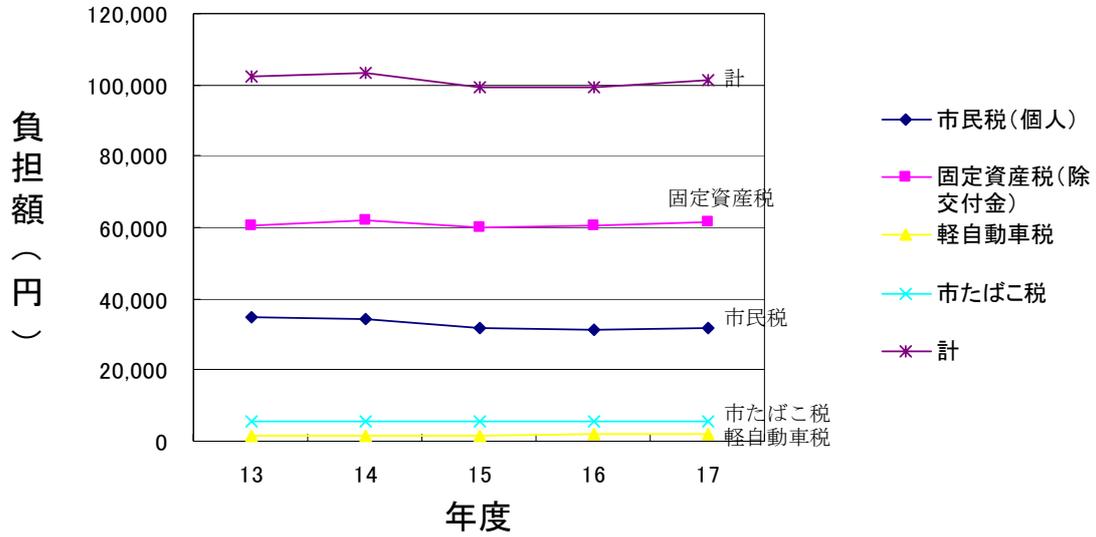
区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
市 民 税	3,190,079	3,544,457	3,479,779	109.1	98.2
(うち個人市民税)	2,477,577	2,637,497	2,592,703	104.6	98.3
(うち法人市民税)	712,502	906,960	887,076	124.5	97.8
固 定 資 産 税	4,962,194	5,099,080	4,950,618	99.8	97.1
軽 自 動 車 税	146,847	152,468	148,530	101.1	97.4
市 た ば こ 税	470,531	473,544	473,544	100.6	100.0
特 別 土 地 保 有 税	1	0	0	0.0	—
都 市 計 画 税	351,436	385,943	371,282	105.6	96.2
合 計	9,121,088	9,655,492	9,423,753	103.3	97.6

2 住民負担の状況

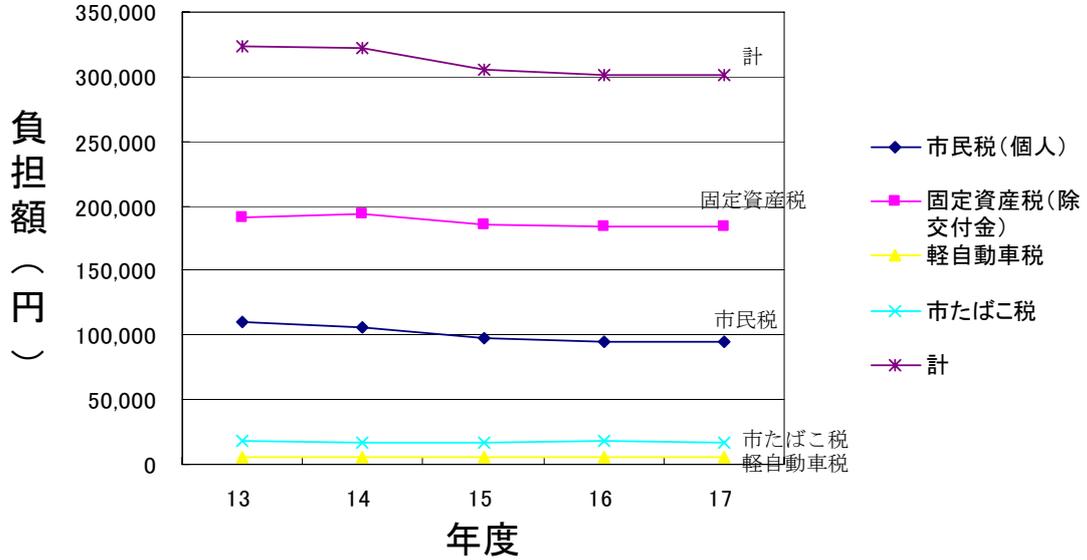
(1) 住民負担の状況表

区 分	決 算 年 度	調定額(千円)	負 担 額	
			一人当たり (円)	一世帯当たり (円)
市民税 (個人)	17	2,637,497	31,995	95,443
	16	2,573,241	31,044	94,316
	15	2,642,827	31,801	97,741
	14	2,831,598	34,124	106,451
	13	2,911,343	34,993	110,441
固定資産税 (除交付金)	17	5,072,385	61,532	183,555
	16	5,030,004	60,684	184,364
	15	5,006,532	60,244	185,159
	14	5,148,245	62,043	193,543
	13	5,020,011	60,339	190,433
軽自動車税	17	152,468	1,849	5,517
	16	147,544	1,780	5,407
	15	144,463	1,738	5,342
	14	142,450	1,716	5,355
	13	137,528	1,653	5,217
市たばこ税	17	473,544	5,744	17,136
	16	477,399	5,759	17,498
	15	464,124	5,584	17,164
	14	456,605	5,502	17,165
	13	460,838	5,539	17,481
計	17	8,335,894	101,120	301,651
	16	8,228,188	99,267	301,585
	15	8,257,946	99,367	305,406
	14	8,578,898	103,385	322,514
	13	8,529,720	102,524	323,572

(2) 一人当たり負担額 (円)



(3) 一世帯当たり負担額 (円)



IV 市債の状況について

市が行う各種の建設事業又は災害復旧事業には一時に多くの資金を必要とします。

これらの資金を年度内の収入で賄うことができないとき、又は事業効果が後年に及ぶため、後年度に負担を分散することが公正であるときは、国や県などからその資金を借り入れて事業を行います。

その市債の平成 17 年度末の現在高は、別表のとおりとなっております。

1 市債の状況

(単位：千円)

区 分	平成17年度末現在高	摘 要
1 土 木	8,052,411	道 路 新 設 改 良 事 業
2 教 育	4,661,572	学 校 等 増 改 築 事 業
3 公 営 住 宅	1,756,290	公 営 住 宅 建 設 事 業
4 庁 舎	468,342	市 庁 舎 建 設 事 業
5 消 防	505,947	消 防 施 設 整 備 事 業
6 衛 生	681,777	ごみ処理施設等整備事業
7 社 会 福 祉	2,377,805	社 会 福 祉 施 設 整 備 事 業
8 総 合 文 化 会 館	2,938,449	総 合 文 化 会 館 建 設 事 業
9 児 童 福 祉	59,226	児 童 福 祉 施 設 整 備 事 業
10 商 工	301,303	商 工 観 光 施 設 整 備 事 業
11 農 林 水 産	2,336,084	農 業 基 盤 整 備 事 業
12 公 民 館	158,907	公 民 館 建 設 事 業
13 地 域 改 善	156,473	青 少 年 館 大 規 模 改 造 事 業
14 合 併 推 進 債	219,100	電 算 シ ス テ ム 統 合 事 業
15 合 併 特 例 債	3,009,100	道 路 新 設 改 良 事 業 等
16 災 害 復 旧 ・ 土 木	160,961	土 木 施 設 整 備 事 業
17 災 害 復 旧 ・ 文 教	6,800	学 校 等 施 設 整 備 事 業
18 災 害 復 旧 ・ 農 林	15,376	農 林 水 産 施 設 整 備 事 業
19 兵 庫 県 財 調 金 借 入 金	3,854,000	県 無 利 子 借 入 金
20 調 整 債	5,929,568	財 政 調 整 借 入 金
21 臨 時 財 政 特 例 債 ・ 対 策 債	23,381	臨 時 財 政 対 策 債
22 減 税 補 て ん 債 等	2,179,140	減 税 補 て ん 債
一 般 会 計 計	39,852,012	
介 護 保 険 事 業	2,800	
下 水 道 事 業	44,010,564	
前 処 理 場 事 業	6,378,559	
農 業 集 落 排 水 事 業	6,304,252	
特 別 会 計 計	56,696,175	
合 計	96,548,187	

一人当たり公債費残高	1,171,218 円
------------	-------------

V 一時借入金の状況について

1 一時借入金について

一時借入金は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合には、資金操作として、国や銀行から一時的に借り入れ、支払金に充当するものでありますが、平成18年4月1日から平成18年9月30日までの一時借入金の累計額は、下記のとおりとなっております。

自平成18年4月1日～至平成18年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金
3月末現在額	0	500,000	0	0	0	500,000
借入額	0	0	0	0	0	0
償還額	0	500,000	0	0	0	500,000
9月末現在額	0	0	0	0	0	0

2 繰替運用について

繰替運用は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合には、資金操作として基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて支払金に充当するものでありますが、平成18年4月1日から平成18年9月30日までの繰替運用の累計額は、下記のとおりとなっております。

自平成18年4月1日～至平成18年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	基金名	金額	基金名	金額	基金名	金額
3月末現在額		0		0		0
借入額	財政調整基金 外	6,496,686		0	財政調整基金 外	6,496,686
償還額	財政調整基金 外	4,693,636		0	財政調整基金 外	4,693,636
9月末現在額		1,803,050		0		1,803,050

VI 基金の状況について

市では、年次的に計画して事業を執行していくにあたり、年度によって要する資金が異なってきます。

これらの資金を備えておくために基金があり、一般財源として取り扱われる財政調整基金と、定められた用途に供する特定目的基金があります。

各種基金の平成17年度末の状況は、別表のとおりとなっています。

名 称	設 置 の 目 的
財 政 調 整 基 金	年度間の財源の調整を行い、財政の健全性を確保するため
減 債 基 金	市債の償還財源の確保及び適正な管理により、将来にわたる財政の健全な運営に資するため
奨 学 基 金	たつの市民の子弟であって、たつの市立揖保川中学校及びたつの市立半田小学校の卒業生への奨学の一助とするため
公 共 施 設 整 備 基 金	本市の公共施設の整備並びに公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため
ふるさと水と土基金	中山間地域の実情に応じた水と土の環境保全活動を積極的に推進するための資金に充てるため
地 域 福 祉 基 金	たつの市の高齢者保健福祉の増進を図り、在宅福祉の向上、健康づくり及びボランティア活動の活発化を目的とする事業を推進するため
地 域 振 興 基 金	たつの市における市民の連帯の強化及び均衡ある地域振興を図るため
新宮ふるさと館振興基金	新宮ふるさと館「道の駅しんぐう」の適正な維持管理と健全な運営に資するため
国民健康保険財政調整基金	国民健康保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介護給付費準備基金	介護保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
土 地 開 発 基 金	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得するため

1 基金の状況

(単位：千円)

基金 \ 年度	平成17年10月1日 現在高	平成17年度		平成18年3月31日 現在高	出納整理期間中の増減		平成18年5月31日 現在高	
		取崩額	積立額		取崩額	積立額		
財政調整基金	3,272,596	0	0	3,272,596	300,000	403,936	3,376,532	
減債基金	1,225,445	8,800	27,650	1,244,295	250,900	916	994,311	
奨学基金	12,579	334	5	12,250	0	6	12,256	
公共施設整備基金	1,022,386	0	0	1,022,386	350,000	633	673,019	
ふるさと水と土基金	10,056	0	0	10,056	0	10	10,066	
地域福祉基金	836,819	0	0	836,819	0	1,000	837,819	
地域振興基金	0	0	3,060,000	3,060,000	0	0	3,060,000	
新宮ふるさと館振興基金	64,153	0	0	64,153	0	54	64,207	
国民健康保険財政調整基金	605,546	0	0	605,546	100,000	262	505,808	
介護給付費準備基金	312,617	0	0	312,617	61,284	169	251,502	
土地開発基金	現金	587,820	0	0	587,820	0	342	588,162
	土地	(117,616㎡) 620,152	0	0	(117,616㎡) 620,152	0	0	(117,616㎡) 620,152
合計	8,570,169	9,134	3,087,655	11,648,690	1,062,184	407,328	10,993,834	

Ⅷ 平成 18 年度予算（上半期）執行状況について

平成 18 年度はたつの市として実質本格的なスタートを切る年度であり、平成 18 年度予算は新市誕生後、本格的な一歩を踏み出すための「将来展望の積極予算」となっています。

21 世紀のよりよいまちづくりのために、総合計画等の基本計画策定を目指すとともに、地域の交流を促進し、市民の声を反映させる事業に重点を置いて、財政運営を行っております。

また、引き続き、道路・公園等の都市基盤の整備をはじめ、教育、福祉、産業の振興、環境や防災対策等、将来を見据えるとともに今日的な問題も解決していくという姿勢により、その推進を図っております。

1 平成 18 年度一般会計及び特別会計上半期予算執行状況表

(1) 総括

(単位：千円、%)

区 分 会 計		現 計 予 算 額	収 入		支 出	
			収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計		33,772,175	14,861,758	44.0	10,000,923	29.6
特 別 会 計	地 域 振 興 事 業	99,000	40,661	41.1	34,683	35.0
	学校給食センター事業	253,321	68,644	27.1	99,315	39.2
	土地取得造成事業	1,000	510	51.0	0	0.0
	揖龍広域センター事業	10,063	2,201	21.9	3,994	39.7
	揖龍公平委員会事業	1,300	1,391	107.0	547	42.1
	国民健康保険事業	8,032,604	2,397,713	29.8	3,421,893	42.6
	老人保健医療事業	8,065,447	3,092,112	38.3	3,685,718	45.7
	介護保険事業	4,315,352	1,512,069	35.0	1,639,289	38.0
	下水道事業	4,260,674	271,543	6.4	1,459,549	34.3
	農業集落排水事業	499,371	25,542	5.1	213,219	42.7
	前処理場事業	1,971,002	221,432	11.2	709,706	36.0
	と畜場事業	68,720	19,551	28.5	17,945	26.1
合 計		61,350,029	22,515,127	36.7	21,286,781	34.7

(2) 一般会計の内訳

(歳入)

(単位：千円. %)

款	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
1 市 税	9,642,258	10,430,865	6,048,096	62.7	58.0
2 地 方 譲 与 税	954,750	408,181	408,181	42.8	100.0
3 利 子 割 交 付 金	60,000	16,460	16,460	27.4	100.0
4 配 当 割 交 付 金	32,000	20,615	20,615	64.4	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	33,000	176	176	0.5	100.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	820,000	453,770	453,770	55.3	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	30,000	13,286	13,286	44.3	100.0
8 自動車取得税交付金	250,000	95,141	95,141	38.1	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	266,000	244,880	244,880	92.1	100.0
10 地 方 交 付 税	9,200,000	5,490,437	5,490,437	59.7	100.0
11 交通安全対策特別交付金	18,000	12,659	12,659	70.3	100.0
12 分担金及び負担金	623,559	243,788	240,181	38.5	98.5
13 使用料及び手数料	504,648	238,732	254,053	50.3	106.4
14 国 庫 支 出 金	2,310,675	528,976	421,880	18.3	79.8
15 県 支 出 金	1,681,971	290,833	185,270	11.0	63.7
16 財 産 収 入	64,224	61,741	55,068	85.7	89.2
17 寄 附 金	12,662	1,393	987	7.8	70.9
18 繰 入 金	1,473,781	0	0	0.0	0.0
19 繰 越 金	116,953	369,495	369,495	315.9	100.0
20 諸 収 入	1,658,294	553,417	531,123	32.0	96.0
21 市 債	4,019,400	0	0	0.0	—
合 計	33,772,175	19,474,845	14,861,758	44.0	76.3

(歳 出)

(単位：千円. %)

款	予 算 現 額	支 出 済 額	予 算 比 (支出率)	備 考
1 議 会 費	308,603	139,484	45.2	
2 総 務 費	3,331,445	1,625,877	48.8	
3 民 生 費	7,622,371	2,235,382	29.3	
4 衛 生 費	3,704,451	1,254,476	33.9	
5 労 働 費	251,309	196,282	78.1	
6 農 林 水 産 業 費	1,494,984	210,691	14.1	
7 商 工 費	608,986	391,332	64.3	
8 土 木 費	7,327,691	516,674	7.1	予備費充用 743
9 消 防 費	1,534,236	737,251	48.1	予備費充用 1,441
10 教 育 費	3,821,341	1,471,611	38.5	予備費充用 154
11 災 害 復 旧 費	15,093	714	4.7	予備費充用 3,093
12 公 債 費	3,611,096	1,205,884	33.4	
13 諸 支 出 金	116,000	15,265	13.2	
14 予 備 費	24,569	0	0.0	
合 計	33,772,175	10,000,923	29.6	

(3) 特別会計の内訳

(歳入)

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	予算比	調定比
地域振興事業	99,000	41,127	40,661	41.1	98.9
学校給食センター事業	253,321	93,354	68,644	27.1	73.5
土地取得造成事業	1,000	510	510	51.0	100.0
揖龍広域センター事業	10,063	2,201	2,201	21.9	100.0
揖龍公平委員会事業	1,300	1,660	1,391	107.0	83.8
国民健康保険事業	8,032,604	4,396,060	2,397,713	29.8	54.5
老人保健医療事業	8,065,447	3,092,112	3,092,112	38.3	100.0
介護保険事業	4,315,352	2,996,437	1,512,069	35.0	50.5
下水道事業	4,260,674	439,132	271,543	6.4	61.8
農業集落排水事業	499,371	26,026	25,542	5.1	98.1
前処理場事業	1,971,002	308,657	221,432	11.2	71.7
と畜場事業	68,720	19,965	19,551	28.5	97.9
合 計	27,577,854	11,417,241	7,653,369	27.8	67.0

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	支出額	予算比 (支出率)	備 考
地域振興事業	99,000	34,683	35.0	
学校給食センター事業	253,321	99,315	39.2	
土地取得造成事業	1,000	0	0.0	
揖龍広域センター事業	10,063	3,994	39.7	
揖龍公平委員会事業	1,300	547	42.1	
国民健康保険事業	8,032,604	3,421,893	42.6	
老人保健医療事業	8,065,447	3,685,718	45.7	
介護保険事業	4,315,352	1,639,289	38.0	
下水道事業	4,260,674	1,459,549	34.3	
農業集落排水事業	499,371	213,219	42.7	
前処理場事業	1,971,002	709,706	36.0	
と畜場事業	68,720	17,945	26.1	
合 計	27,577,854	11,285,858	40.9	

あ と が き

以上、簡単でありますが平成 17 年度決算（見込み）及び平成 18 年度上半期におけるたつの市の財政状況について説明いたしました。地方財政を取りまく環境は、依然として厳しい状況下にあります。

また、地方公共団体への行政需要は、社会、経済の変化に照応して、限りなく拡大しております。

そうした中で本市におきましては、財政の健全化及び財政秩序の確立を図るため、行政各般について簡素合理化、経費の節減等行政改革に鋭意努力を傾注しているところでありますが、財源の許される範囲内において、最大限の行政需要にお応えできるよう努力を重ねてまいり所存でありますので、市民の皆様の一層の御支援、御協力をお願いいたします。

